

## 国際金融センター香港の金融機関を活用するメリット 欧米型の法・規制を前提とした金融・為替制度 終身年金プラン加入は海外在住者の特権!

### ■ 国際金融センター香港の金融機関を 活用するメリット

香港は1997年7月1日に、イギリスから中国へ返還されたことによって、香港特別行政区政府が発足しました。香港は中国において省や直轄市と同等の地方行政区とされます。香港の面積は香港島・九龍半島・新界および諸島部を含めて東京23区の約2倍程度、2022年末時点の人口は約726万人です。香港ではいわゆる一国二制度によって、中国本土と異なる行政・法律・経済制度の維持が認められています。昨年、香港は返還25周年を迎えましたが、中国高官も一国二制度に期限はないと発言しており、香港は引き続きアジアの国際金融センターとしての機能を維持していくこ

とになるかと思えます。その理由を以下に記します。

### ■ 欧米型の法・規制を前提 とした金融・為替制度

一国二制度となっている香港・中国間には物理的なボーダーが存在し、金融や為替制度も全く異なります。香港には中国内外の金融・ビジネス関係者が公平で非政治的な取引を行うことのできる欧米型の法・規制制度があり、法の支配、有能な規制当局、低い税率、自由な資本移動、英語の使用といった面で、香港は中国本土のライバル都市と比べて大きな違いがあります。上海市場と深圳市場は、以前に比べれば利用しやすい市場になった

と言われますが、投資家は香港における法的保護のほうが依然望ましいと考えるため、上海市場でさえ、近い将来に香港の役割を果たすことはできないだろうと言われています。香港の代替地が存在しない限り、世界の金融センターとしての香港の役割を中国政府が安易に手放すことは対外政策的に想定できず、香港の金融面での優位性は今後も継続されることになるかと思えます。





## 人生100年～自分の年金は自分で作る時代

個人年金・貯蓄保険・学資保険の個別相談会は随時開催中

HPの「個別相談申込」  
もしくは「QRコード」をスキャン

**www.kenshin.com.hk**

**Kenshin** E-mail:kitsu@kenshin.com.hk  
Asset Consulting WhatsApp:9062-0532 WeChat/LINE: hidekitsu1

代表:木津英隆 **香港の主要保険会社を取扱うIFA所属資産運用コンサルタント。お気軽にお問合せください。**



## ■ ゲートウェイ市場としての役割

香港ドルは1983年から米ドルに対するペッグ制を採用しており、もともと1US\$=7.8HK\$の固定レート制になっていました。2005年から1US\$=7.75~7.85HK\$間で変動する目標相場圏制度が導入されましたが、香港の外貨準備高は香港ドルの総発行量の約2倍あり、目標相場圏を維持するための金融システムは強固です。また、香港は中国本土外で最大のオフショア人民元市場でもあり、中国における海外からの直接投資(FDI)の受け入れ額の8割は香港経由となっています。その一方、中国本土における人民元市場の自由化にはまだまだ時間を要する状況であるため、香港は海外から中国への資金の玄関口としてのゲートウェイ市場としての役割も持ち続けることとなります。

## ■ 世界経済自由度指数は

### 28年連続で1位カナダのシンクタンク

### 「フレイザー・インスティテュート」による

世界経済自由度年次レポートは1996年から毎年発表されており、「政府のサイズ、法制度と財産権、通貨の健全性、国際貿易の自由、規制」の5分野を各10点満点で評価します。165か国と地域を調査し、1位は28年連続で香港、2位はシンガポール、3位はスイス、日本は12位、中国は116位という評価になっています。



ます。また、世界金融センター指数(GFCI)は2007年3月に始まり、年2回公表、世界119都市を対象に、世界銀行、経済協力開発機構(OECD)、国連などの定量データおよび世界各国の金融関係者1万人へのアンケート調査に基づき、ビジネス環境、人的資本、インフラ、金融セクターの発展レベル、評判の5つのカテゴリで評価されます。2023年3月時点で、香港はニューヨーク・ロンドン・シンガポールに続く4位となっています。

## ■ 終身年金プラン加入は

### 海外在住者の特権!

香港の国庫には約16兆円もの余剰資金(香港市民一人当たり213万円)があり、過去の金融危機時においても香港内の銀行預金は全額保護されていることから、香港の金融機関は海外の投資家からの信頼が厚く、個人投資家が最も安心して資産運用できる環境が整っているとと言えます。香港の保険商品は、日本人の場合、海外居住者のみ加入可能なプランが多くなっています。例えば、Y社の終身年金プランに50歳男性が一時払い保険料10万米ドルで加入する場合、65歳から毎年約1万3千米ドルの年金を終身受け取ることが出来ます。仮に100歳まで年金を受け取る場合、合計受取額は約45万米ドルとなります。香港の大手保険会社の格付けが国債の格付けよりも高いことも考慮すると、大切な資金はタンス預金よりも香港の保険会社で長期運用する方が、安全性が高いと言えます。

〈記事提供〉

会社名: 謙信アセットコンサルティング

電話: (852)9062-0532

WEB: [www.kenshin.com.hk](http://www.kenshin.com.hk)